

5. 弘法山公園利活用方針

1) 弘法山公園利活用の基本理念

弘法山公園は、「豊かな自然環境」や「優れた眺望・景観」、「多くの歴史・文化資源」、市街地からも近く3駅（秦野駅、東海大学前駅、鶴巻温泉駅）から訪れることができる「立地の良さ」など、多くのポテンシャルを秘めた公園です。利活用を考えるに当たり、これらの魅力を磨き上げ、融合した取組を進めることで、相乗効果により更に魅力的な公園となり、周辺地域を巻き込んだ一体的な地域活性化にもつながると考えます。

このような考えから、弘法山公園利活用の基本理念を「気軽にお出かけ『弘法の郷』～悠々たる『魅力』と3駅『にぎわい』の創出～」とします。

◆ 弘法山公園利活用の基本理念

気軽にお出かけ『弘法の郷』
～悠々たる『魅力』と3駅『にぎわい』の創出～

【基本理念の解説】

基本理念の「弘法の郷」には、弘法山公園及びその周辺地域は、誰もが気軽に来訪でき、多くの魅力が詰まった場所にしたいという意味を込めました。

また、「悠々」は、弘法大師の名言の一つで、「はるかに限りない」という意味があります。現在も点在している多くの魅力に加え、利活用方針に基づき創出される新たな魅力、そして、それらがもたらす3駅のにぎわいなど、限りない可能性が秘められています。

2) 弘法山公園利活用の基本方針

弘法山公園利活用の基本理念を踏まえ、基本方針を以下のとおり設定します。

① 弘法山公園の持つ“豊かな観光資源の魅力アップ”

弘法山公園の持つ、美しい森林、野生植物、桜や紅葉等の魅力的な自然環境をはじめ、富士山や大山、相模湾等への優れた眺望・景観等の、豊かな観光資源を適切に保全するとともに、磨き上げることにより、「弘法山公園の持つ豊かな観光資源の魅力アップ」を図ります。

② 豊かな自然を生かした“弘法山公園の新たな魅力づくり”

弘法山公園の利活用に関する来訪者や地域のニーズを踏まえ、弘法山公園の豊かな自然環境や優れた眺望・景観、歴史・文化資源等の、「豊かな自然を生かした弘法山公園の新たな魅力づくり」を検討します。

③ 弘法山公園を核としたネットワーク強化による“3駅のにぎわいづくり”

地域住民、秦野駅・東海大学前駅・鶴巻温泉駅商店街や関係事業者等との連携による、「弘法山公園を核とした観光ネットワークの強化による3駅のにぎわいづくり」を進めます。

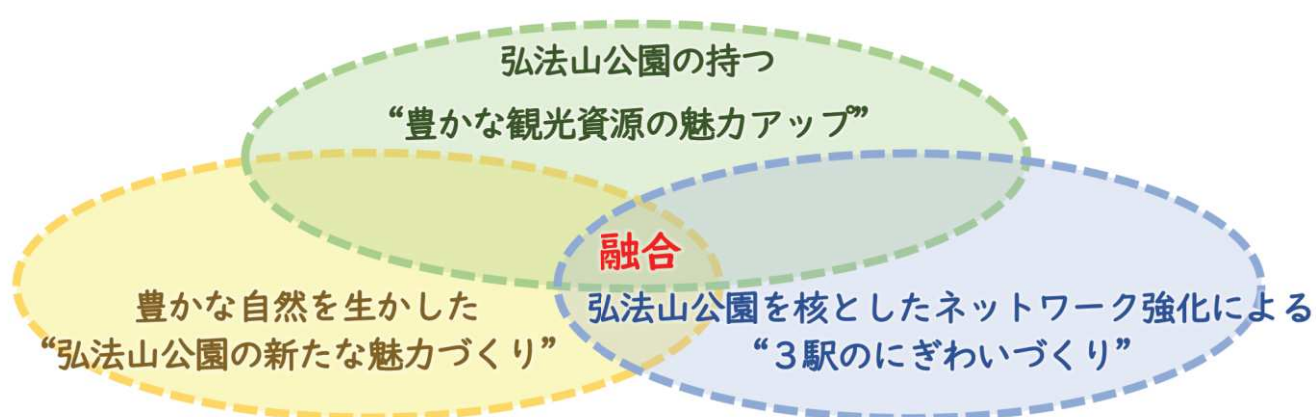


図 弘法山公園利活用の基本方針のイメージ

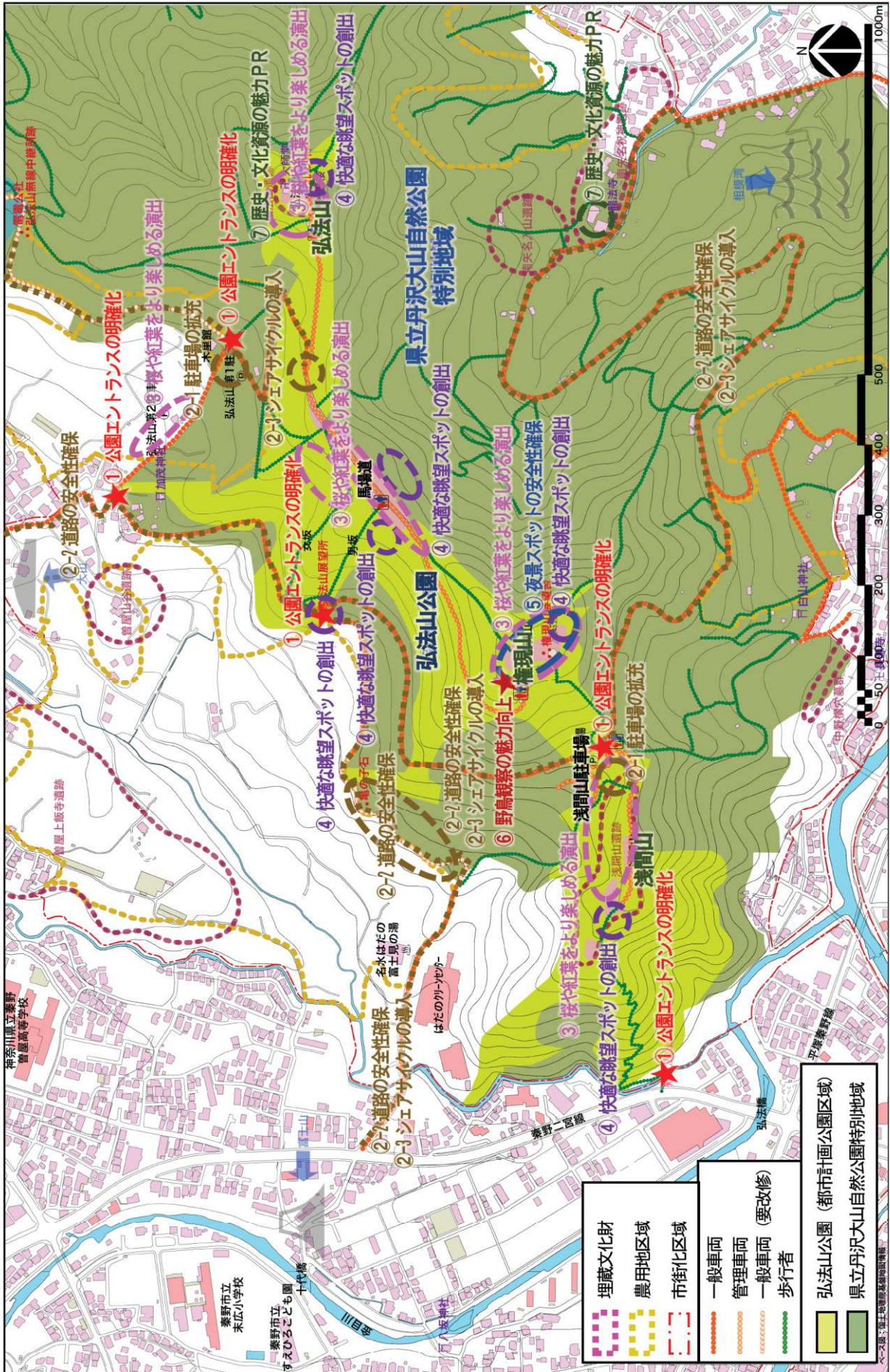
3) 弘法山公園利活用に係る取組の体系

弘法山公園利活用の基本方針に基づく「弘法山公園利活用に係る取組の体系」は以下のとおりです。




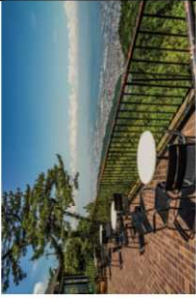



4) 基本方針Ⅰ：弘法山公園の持つ“豊かな観光資源の魅力アップ”

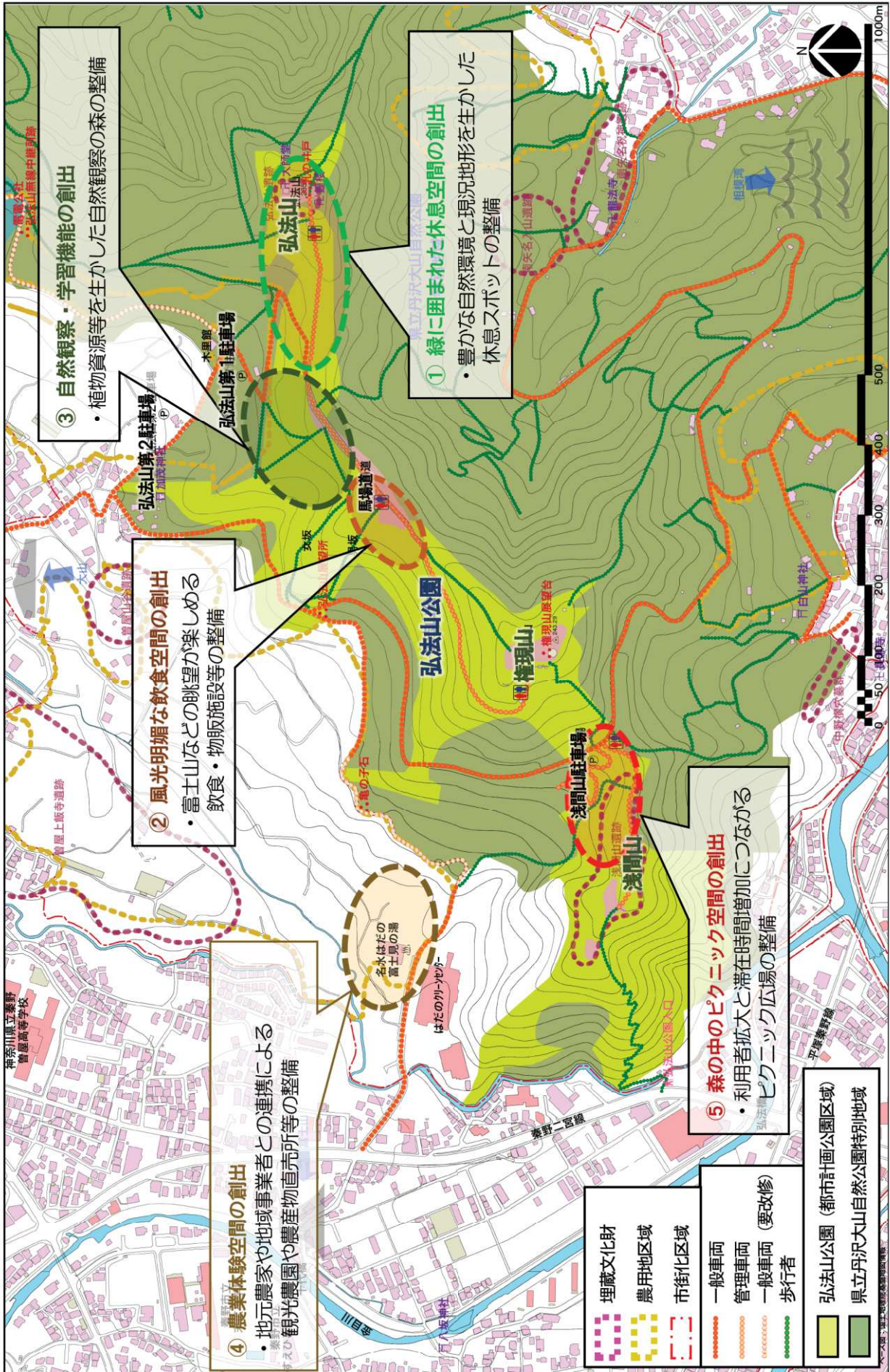
取組方針	主な検討内容
① 公園エントランスの明確化	<p>公園の各入口周辺における道標や看板の更新・設置等 【対象箇所】 弘法山公園入口、弘法山第1駐車場付近、浅間山駐車場付近</p>
② 車や新たな交通アクセスの強化	<p>駐車場の拡充、道路の安全性確保、シェアサイクル等の導入 等 【対象箇所】 弘法山公園及びその周辺 ※写真：サイクリングのイメージ</p> 
③ 桜や紅葉をより楽しめる演出等	<p>イベントの定期開催、地元商業者による出店、桜や紅葉のライトアップ、適正な維持管理 等 【対象箇所】 浅間山、権現山、弘法山、馬場道 ほか</p>
④ 快適な眺望スポットの創出	<p>眺望障害木の除去、眺望スポットの改善・創出、ベンチ等の設置 等 【対象箇所】 浅間山、権現山、弘法山、馬場道 ほか ※写真：馬場道広場からの富士山</p> 
⑤ 夜景スポットの安全性確保	<p>園路照明の設置、園路の安全性確保（ユニバーサルデザイン化） 等 【対象箇所】 浅間山、権現山、馬場道</p>
⑥ 野鳥観察の魅力向上	<p>バードサンクチュアリの改修、野鳥紹介看板の更新、課外授業等による利用の促進 等 【対象箇所】 権現山 ほか</p>
⑦ 歴史・文化資源の魅力PR	<p>歌碑等を活用したイベント（前田夕暮等）、伝統行事のPR（瓜生野百八松明等） 等 【対象箇所】 権現山、弘法山、馬場道、龍法寺 ほか</p>



■ 基本方針Ⅰ：弘法山公園の持つ“豊かな観光資源の魅力アップ”

5) 基本方針2：豊かな自然を生かした“弘法山公園の新たな魅力づくり”

取組方針	主な検討内容
<p>① 緑に囲まれた休息空間の創出</p>	<p>豊かな自然環境と現況地形を生かした休息スポットの整備 【候補箇所】 弘法山付近 ※ 写真：緑に囲まれた休息空間のイメージ</p> 
<p>② 風光明媚な飲食空間の創出</p>	<p>富士山などの眺望を楽しめる飲食・物販施設等の整備 【候補箇所】 馬場道広場 ※ 写真：眺望が楽しめる飲食空間のイメージ</p> 
<p>③ 自然観察・学習機能の創出</p>	<p>植物資源等を生かした自然観察の森の整備 【候補箇所】 馬場道北東部 ※ 写真：自然観察空間のイメージ</p> 
<p>④ 農業体験空間の創出</p>	<p>地元農家や地域事業者との連携による観光農園や農産物直売所等の整備 【候補箇所】 「名水はだの富士見の湯」周辺 ※ 写真：農業体験のイメージ</p> 
<p>⑤ 森の中のピクニック空間の創出</p>	<p>利用者拡大と滞在時間増加につながるピクニック広場の整備 【候補箇所】 浅間山 ※ 写真：ピクニック広場のイメージ</p> 



③ 自然観察・学習機能の創出
 ・植物資源等を生かした自然観察の森の整備

② 風光明媚な飲食空間の創出
 ・富士山などの眺望が楽しめる飲食・物販施設等の整備

④ 農業体験空間の創出
 ・地元農家や地域事業者との連携による観光農園や農産物直売所等の整備

① 緑に囲まれた休息空間の創出
 ・豊かな自然環境と現況地形を生かした休息スポットの整備



⑤ 森の中のピクニック空間の創出
 ・利用者拡大と滞在時間増加につながるピクニック広場の整備

- 埋蔵文化財
- 農用地区域
- 市街化区域
- 一般車両
- 管理車両
- 一般車両 (要改修)
- 歩行者

- 弘法山公園 (都市計画公園区域)
- 県立丹沢大山自然公園特別地域

■ 基本方針2：豊かな自然を生かした“弘法山公園の新たな魅力づくり”

6) 基本方針3：弘法山公園を核としたネットワーク強化による“3駅のぎわいづくり”

取組方針	主な検討内容
<p>① 弘法山公園を核とした地域活性化方策の展開</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・弘法山公園に特化した情報発信 ・マップの作成 ・鶴巻温泉との協働による企画の展開 等 <p>※ 写真：弘法山公園から行ける歩いて楽しい商店街マップ</p> 
<p>② 3駅や国道246号からの交通便利性の向上</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・3駅や国道246号における道標や看板の設置 ・3駅からのハイキングコースの適正管理 ・公園への各入口周辺における道標や看板の更新・設置等（再掲） 等 <p>※ 写真：弘法山公園入口の道標</p> 
<p>③ 地域と連携した弘法山活性化の取組推進</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・3駅における弘法山公園の情報発信 ・3駅の各商店街との連携イベントの実施 ・公共交通事業者等との協働による広報宣伝 等
<p>④ 地域と連携した里山利用拠点の創出</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・里山利用拠点の創出 （「名水はだの富士見の湯」や「はだのクリーンセンター」等との連携） ・地元農家や地域事業者との連携による観光農園や農産物直売所等の整備（再掲） 等 <p>※ 写真：はだのクリーンセンター</p> 